



クラーク高校との取り組み

共同サロン  
なごみ With クラーク

10月30日(水)開催!



昨年開発した「そばいなり定食」もなごみの定番メニューになりました。



一昨年開発したメニュー「豆腐ハンバーグカレー」

クラーク高校と協議会の連携事業「なごみ with クラーク」を今年度も開催します。「オリジナルレシピ開発ゼミ」の生徒さんが考える地域の食材を生かした料理を「サロンなごみ」で試食しませんか。試食の感想をアンケートでお聞きし、今後のメニュー開発に活かします。

期日 令和元年10月30日(水)  
時間 11:00~14:00

サロンなごみ体験会を開催

「なごみwithクラーク」に合わせて、「サロンなごみ体験会」を開催します。試食後旭川から講師を招き、椅子に座りながら体幹を鍛え、自立神経を整える「ヨガ教室」を行います。希望者にはタクシーの送迎も用意します。この機会に「サロンなごみ」をぜひ体験してください。お申し込みは協議会事務局へご連絡ください。

・そうだ、納内を歩こう！  
るんるん Walking with クラーク 2019

納内地域集落対策協議会では、クラーク高校と連携して納内町の活性化事業に取り組んでいます。平成29年度からクラーク高校の生徒と地域住民と一緒に納内を歩く「まち歩きイベント」を「地域交流ゼミ」の生徒が中心になって企画実施しています。今年度も10月4日に実施します。

スポーツの秋に、クラーク高校生が選んだ納内の自然と風景を楽しむウォーキングコースを一緒に歩きませんか。

地域のみなさんは一般コースの4.5kmか、チャレンジコースの9.5kmで、生徒は9.5kmを歩きます。皆様、お誘い合わせの上ご参加ください。当日は、旭川キャンパスの生徒も一緒に参加して100人以上でウォーキングをします。ゴールの後参加者全員で美味しいカレーライスを食べる予定です。

★今後の予定★

- ◎ そうだ、納内を歩こう！  
るんるん Walking with クラーク (10/4)
- ◎ 「なごみ with クラーク」 &  
サロンなごみ体験会 (10/30)
- ◎ 第6回納内買い物ツアー (12月)
- ◎ クリスマスコンサート (12月)
- ◎ 冬休み「サロン子どもデー」

発行：納内地域集落対策協議会

いつまでも住み続けられる活力あるまちづくりに取り組む、納内地域集落対策協議会の活動をお知らせします



納内神社例大祭で記念撮影

収穫の時期を迎え、納内も実りの喜びを実感する季節となりました。

集落対策協議会では、「サロンなごみ」を開設して6年目を迎え、ふれあいの場として定着しています。7月24日には納内時計台プラザに会場を移して「第2回サロンなごみ納涼の集い」を開催しました。多くの方々が参加して、料理とビール等を堪能しながら景品が当たる大抽選会で大いに盛り上がりました。

今後も引き続きまちの活性化に取り組んでまいります。地域の皆様のご参加とご協力をよろしくお願いいたします。

納内地域集落対策協議会 会長 安藤一彦

・サロンなごみ5周年記念コンサート

9月2日「サロンなごみ」のオープン5周年を記念して、深川在住のソプラノソリスト菊入三恵さん、ピアノ伴奏の鹿野友代さんを招きコンサートを開催しました。NHK朝ドラの主題歌「優しいあの子」や懐メロの「少年時代」などを披露し、菊入さんの情感ある美しい歌声と鹿野さんの素敵なピアノ伴奏に魅せられ、穏やかに心地よい時間が流れました。



・クラーク高校で出張授業

9月12日、クラーク高校のマーケティングゼミで出張授業を行いました。協議会の取組みの1つとして地域の資源を活用した特産品の販売にあたり、販売商品の名前やラベル、売り方についてゼミ生にアイデアを出し合ってもらいました。12日は商品の製造スタッフから特産品について話を聞き、試食を行い、その後、ライスランド深川の「道の駅」に、市場調査に行きました。次回はデザイン事務所「カギカッコ」のゲンマさんからデザインについて講義を受けた後、生徒さんが思い描いてくれたデザインの中から選んだものを商品化する予定です。



・未来にはばたく子どもたちへ

9月1日、「未来にはばたく子どもたちへ菅原監督による講演と映画のひととき」が納内小学校で行われました。ダイジェスト版の映画数本を見ながら監督の講話を聞き、参加した子ども達は「好きなことを見つけること」の大切さを感じていました。最後にポケモングッズのプレゼントがあり子ども達は大喜びしていました。



・第4回納内買い物ツアー



6月18日、買い物弱者の支援のために、第4回納内買い物ツアーを実施しました。この事業は平成29年度に実施した「買い物モニターツアー」が大変好評だったため、昨年度からは「買い物ツアー」として実施しているものです。



市内で生活雑貨、衣料、薬、生鮮食品などを扱っている8カ所の店舗を回り、友達などと一緒に重い荷物を気にせず買い物を楽しみました。今年度は全3回実施の予定で、参加者のアンケート結果により、9月19日に第5回買い物ツアーも実施しました。

農村資源を活かしたコミュニティビジネス

・農業の先進事例を訪ねて（視察研修）



7月11日、JA上美生店の撤退に伴い地域住民が特定非営利法人を設立して運営している「みんなのお店KAMIBI」を視察しました。

平成30年3月にJA上美生店が閉鎖され、地域住民の意向を受けて「特定非営利法人上美生」を設立し、会員と寄付金を募集して同年5月に「みんなのお店KAMIBI」を開店しました。

この会は、小売店の運営を核としながら地域の課題解決と活性化を目的に設立、店舗のほか地域住民が集い、憩えるフリースペースにはコーヒーマシンが設置され、日中は買い物客、夕方は子供たちの学習の場、寺子屋等が開催され、各種団体の会議にも利用されていることなど有意義な研修となりました。



・地域サポートセンター「ともに」を視察

6月26日、北広島市緑陽小学校を改装して市と民間が力を合わせて開設した「北広島団地地域サポートセンターともに」を視察しました。認知症の方を対象としたグループホームやヘルパーの事務所、訪問介護の事務所、ケアマネジャーの事務所、サービス付き高齢者住宅が一緒にあります。この施設には活動室や体育館、無料喫茶室なども完備され、年間の利用者数は3万人以上で地域の交流施設として、大いに利用されている事が分かり有意義な研修となりました。



・サロンなごみ納涼の集い

7月24日、「第2回サロンなごみ納涼の集い」を開催しました。日頃から「サロンなごみ」を利用している方、利用したことのない方など、90人以上の方々にチケットを購入して頂きましたので、急遽、「納内時計台プラザ」に会場を移して開催しました。ボランティアスタッフの皆さんが作ってくれた「オードブル」と「おにぎり」などをつまみ、冷たいビールで喉を潤しながら歓談しました。地域の事業所などから提供された豪華景品が当たる抽選会で盛り上がり短い夏のひとときを楽しみました。



・夏休みサロン子どもデー

8月6日、夏休み中の子どもたちのために「サロンなごみ」を一日開放しました。午前中は「餃子」を皮から作ることに挑戦し、出来上がった「餃子」を茹でたり、焼いたりして皆で美味しく食べました。午後からは、市立図書館のスタッフ2名に「大型絵本」の読み聞かせと「エプロンシアター」の「大きなカブ」をお願いし、子ども達もお話に参加して楽しい大きな笑い声が外まで響き渡りました。ほかにも思い思いにピアノを弾いたり、七夕の短冊に願い事などを書いて、なごみの入り口に飾ったりしました。



納内神社例大祭

9月4日～6日、今年も五穀豊穡と商売繁盛、郷土の発展を祈念して納内神社秋の例大祭が開催されました。協議会では、お祭りに合わせて地域のふれあい交流と文化振興を目的に様々な催しを開催しました。



9月5日、深川浪漫劇団を招き人情芝居「風の三太郎」を公演しました。10月からの消費税増税や政治の話題などが面白おかしく話に織り込まれ、団員のコミカルな演技が観衆の笑いを誘いました。

9月5日、小学生やクラーク生・地元企業が参加したお神輿担ぎと傘踊りで駅前通りは例年になく活気に溢れ沿道は見物客で賑わいました。



9月4日、山口県岩国市から「猿舞座」を招き、5月にデビューしたばかりのお猿の「飛魚くん」が色々な芸を披露してくれました。可愛い「飛魚くん」を一目見ようと多くの老若男女で賑わいました。



9月5日、「サロンなごみ」の隣の建物でフリーマーケットを開催しました。掘り出し物や野菜、無料品などを求めて来店したお客さんで賑わいました。

(赤十字奉仕団納内分団と有志の皆さん)



9月4日、札幌市から牧三四郎さんとピエロのスイッチさんを招いて、大道芸とピエロのミニサーカスを公演しました。牧さんの腹話術とピエロの巧みな技に始終笑い声が絶えず、会場が大いに盛り上がりました。

